



「忌部浄水場 濾水池増設設計図(第1次拡張事業)」  
昭和2年(1927年)～4年(1929年)

第1次拡張事業は、給水人口55,000人に対し、1人1日最大給水量1石1斗(198ℓ)、全給水量を61,000石(11,003 $m^3$ )とする計画で、昭和2年11月に認可を得る。  
計画案に基づく主な工事は、忌部浄水場に濾過池2池を増設、送水管・配水管の増設、量水器取付工事など。